

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8284
担当部課名	学校教育部	指導	課	企画研修
事務事業名	さがみ風っ子文化祭事業		事業コード	14120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します。	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	~63年度
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
児童・生徒の豊かな人間性を育成するために、日ごろ各学校で展開されている文化的活動を奨励し、その成果を発表することをおして、児童・生徒一人ひとりの知・徳・体の調和の取れた全人的な発達を目指す。 また、児童・生徒の作品展示や文化的活動の成果の発表を幅広く行うことにより、児童・生徒の相互鑑賞及び市民とのふれあいを図り、本市学校教育の充実・発展に資する。		児童・生徒及び市民	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
展示部門 造形「さがみ風っ子展」 統計グラフ展 学校給食展 ステージ部門 中学校英語弁論大会 小学校連合音楽会 器楽合奏大会 合同学芸会 中学校ダンス発表会 中学校音楽発表会 中学校演劇発表会 銀河連邦教育交流事業		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名	事業参加者見込み数に対する実参加者数		
指標式	見込み数 = 118,000 (11年度実績)		
指標設定の意図	文化祭事業への市民参加状況をもって指標設定		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	100	106	a 106	b 100	100
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	21,169	20,271	19,374	21,300
	人員・時間数	1000H	1000H	1000H	1000H
	人件費	4,180	4,180	4,180	4,180
	その他経費				
	合計	25,349	24,451	23,554	25,480
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A:達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 105.9%	
	B:一部達成していない(100%> 80%)		
	C:達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{105.9}{100.0} \times 100 = 105.9\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
		$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$

理由:

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A:適応している	理由:	平成11年度・平成12年度と「さがみ風っ子文化祭」あり方検討委員会にて事業全体の見直しを図り、その答申を受けて実施。
	B:一部適応していない		
	C:適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 B ▼	A:妥当である	理由:	県費教職員の旅費等対応が図れていない。
	B:一部妥当でない		
	C:妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A:代替の可能性ない	理由:	事業の性格上、市が実施していくことが適当である。今後、市民のボランティア参加を考えていく必要はある。
	B:代替の可能性低い		
	C:代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A:満足できる	理由:	小・中学生を子にもつ市民の参加は大いにあるが、他の市民の参加に対してPR等必要である。
	B:一部満足できない		
	C:満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A:有効である	理由:	事業の目的を十分に達成できている。
	B:一部有効である		
	C:有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明:</p> 相模原市教育の成果のPRの場としては非常に有意義な事業でもあり、大きなウエイトを占めるものであるだけに、更に参観者の増加を図る必要がある。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明:</p> 開催会場並びに開催方法については、部門ごとにも協議を重ねているが、県費教職員の勤務が過重にならないよう効率的な運営をする必要がある。

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	新しい教育課程になったことにより、子ども達に対する教育的効果と更なる効率的な運営が求められる。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点